

<北サポ通信>平成30年10月号

平成28年8月に北区在宅医療・介護連携相談支援室(北サポ)が設置され、在宅医療・介護連携コーディネーターが在宅医療・介護関係者からの相談を受け付けています。今号より、新たに「北サポ通信」を設け、3ヶ月毎に北サポの近況報告や情報発信をさせて頂く事になりました。是非、北サポにつき、暖かいご支援を頂くとともにご利用をよろしくお願い致します。

北サポの活動は3年目をむかえ、平成29年度の総相談件数は1439件になりました。主なご相談者は、病院地域連携室202件、訪問看護185件、医師180件、区役所163件、地域包括支援センター145件となっております。件数は多くありませんが、歯科、薬局の相談もいたしました。具体的な支援内容は、「老人保健施設から在宅へ移行する際の看取り体制を整える」「区役所に相談されたケースの在宅での医療・生活体制を整える」「入院中から安心して在宅へ移行する体制を整える」などがあげられます。また、バックベッドシステムを構築中で、現在済生会中津病院、加納総合病院、行岡病院と協定を締結しております。

私たちコーディネーターは以下のことを信条に活動しています。

ご相談の際に大切にしていること

語っていただけるように傾聴します

ほんとうのお困りごとや希望をはっきりさせるお手伝いをします。

解決の為にどのようにすればいいか一緒に考えます。

解決案を提案します

解決の為に社会資源を提案し、連携機関と連絡調整を図ります。

解決できたか振り返りをします

連携先からのフィードバックなど行い、更に必要な事を提案します。



これからもお気軽に北サポをご活用ください。